



長尾 院長

初めまして、と申します。

「痛くない死に方」公開おめでとろございます。

早速、3/4(日)に見に行かせて頂きました。


映画の感想などをお伝えしたいと思い、お手紙  
を書かせて頂きます。

舞台挨拶の内容で泣いてしまいました。

長尾院長が見てくれた事、感じた事、身震い事  
言葉で表しきれない何かが私の頭と心に突  
き刺さりました。

映画を見る前に「心に残る映画」だと確  
信しました。





病院でとくなる事が良い、悪いではなく  
ただ“私”で死にたいと感じました。  
患者や病人ではなく“私”。

在宅医療の良さを知ったというよりも私  
どこで、誰と一緒にいたいのか。自分の死に方、  
どんな最後が良いのかをしっかりと考える  
ことができました。

「1ヶ月半、楽しかった」「ありがとう」と言わ  
れ、誰かの役に立ち、誰かの記憶に残る  
死に方ができるように1日1日を大切に生きよう





思います。

おどく切ないけど、美しい映画でした。

“生きる”ことを本気で全うしようと思います。

素晴らしい時間をありがとうございました。

